

令和5年度 事業報告

1. 概況

- ① コロナウイルスの行動制限が解除され、5類へ移行したこと、同時に両校共に感染予防に努めた結果、概ね予定していた授業や行事を行うことができた。
- ② 文部科学大臣による高等教育の修学支援新制度（高等教育無償化）の対象校として前年度同様、両校共に埼玉県、東京都より認定を受けた。
なお、本年度、同制度により授業料、入学金の減免措置を受けた学生は、埼玉校で20名（約748万円）、東京校で9名（約377万円）であった。
- ③ 令和6年度新入学生に対する募集活動の結果、埼玉校が62名（出願者63名）、東京校が42名を受け入れることとなった。
- ④ 依然として退学者をゼロとすることができず、埼玉校では9名が退学（退学率7.9%）、東京校では8名（退学率12.3%）が退学した。
退学理由は以下の通り
 - ・埼玉校9名
 - 1年生6名（学習意欲の低下2名、学校生活への不適合2名、家庭事情1名、学業不振1名）
 - 2年生3名（学習意欲の低下2名、学業不振1名）
 - ・東京校8名
 - 1年生6名（進路変更1名、学習意欲の低下1名、体調不調3名、学力不足1名）
 - 2年生2名（精神面の不調2名）
- ⑤ 教育の質の向上のために積極的に寄附を呼びかけたところ、300万円以上の資材や図書の寄贈を受けた。
- ⑥ 東京校の移転に向けて水道橋近辺の既存ビルを購入した。

2. テクノ・ホルティ園芸専門学校(埼玉校)の状況

- ① 卒業生55名中、園芸業界への就職を希望していた者は50名、内48名(96%)が就職決定となった。
就職未定者には引き続き指導を続けている。また、就職を希望しない学生を減らすことが今後の課題である。
- ② 令和6年度の入学予定者は62名となり、前年度入学者数と比べて7名増となった。しかし、コース間の人数格差が顕著であり、次年度以降の大きな課題である。
各コースの入学者数は以下の通り
 - ・花き生産5名 ・野菜生産13名 ・グリーンコーディネート9名
 - ・フラワーコーディネート27名 ・造園8名
- ③ 「農業次世代人材投資事業（就農準備資金）」（農林水産省）で認定を受けていた2年次生1名は雇用就農した。また、1年次生2名が新たに認定を受けている。
- ④ 学生個々の実力をつけるための資格取得については、例年通りに一定の成果を上げる

ことができた。

○ 資格取得の状況

・フラワー装飾技能士	2級	14名合格 (14名受検)	100%
	3級	14名合格 (14名受検)	100%
・園芸装飾技能士	2級	7名合格 (7名受検)	100%
	3級	31名合格 (32名受検)	97% (内・優秀賞7名)
・造園技能士	2級	6名合格 (8名受検)	75% (内・優秀賞1名)
	3級	6名合格 (7名受検)	86% (内・優秀賞2名)
・商品装飾展示技能士	3級	3名合格 (3名受検)	100% (内・優秀賞1名)
・日本農業技術検定	2級	10名合格 (18名受検)	56%
	3級	10名合格 (12名受検)	83%
・POP広告クリエイター		17名合格 (17名受検)	100%
・色彩検定	2級	1名合格 (1名受検)	100%
	3級	11名合格 (18名受検)	61%
・土壌医検定	3級	2名合格 (4名受検)	50%

※労働基準法上必要な技能講習なども積極的に取得するように指導している

- 第61回技能五輪全国大会(愛知大会)のフラワー装飾部門に、埼玉県代表として2名が出場し、全国から参加した49名の選手に伍して銀賞、銅賞を受賞した。

- ⑤ 学内での安全教育を徹底し、全コースを対象として電動工具取扱い上の注意点や高所作業における危険防止策などの講習を実施している。

しかしながら、大事には至らなかったものの、フラワーコーディネートコースの学生1名が電動工具で作業中に怪我をする事故が生じた。

また、夏季の屋外での実習に際しては熱中症予防が極めて重要になっている。

- ⑥ 農場設備の更新の一環として、イチゴ苗生産専用ハウス、自動環境制御ハウスの活用・整備を進めている。また、「埼玉県民間事業者CO₂排出削減設備導入補助金」事業により、温室へのヒートポンプの設置も行った。

- ⑦ 昨年度から再開した資格取得授業や選択科目の聴講制度には今年度は受講者がいなかった。今後、効率的な広告宣伝を行うことで受講者の増加を図っていく。

- ⑧ 地域や団体と連携したいくつかの取り組みを行った。

・「夢を見つける! リアル体験教室」(小学生対象のフラワーデザイン教室:埼玉県委託事業)を本年度も実施し40名が参加した

・例年通り「花手水 week」(行田市主催)に参画して、市内の神社などの手水鉢を花で満たす事業にフラワーコーディネートコースの学生が協力し、その様子が東京新聞埼玉版に掲載された

・卒業生が支部長を務める(一社)日本庭園協会 埼玉支部、同じく代表を務める(一社)日本造園組合連合会 埼玉県支部青年部がそれぞれ主催する造園技術の向上研修会が本校造園実習場で行われ、造園コースの教員や学生も参加した

・フラワー装飾技能士(厚生労働省)2級の検定会場として、本校のフラワーデザイン実

習室(ホール)が使用されている

- ・特別養護老人ホームや高齢者介護施設において植物の装飾・管理や季節のフラワー装飾、花壇作成を行っている
- ・行田市内の商業施設で農場生産物や商品を定期的に販売している

3. 東京テクノ・ホルティ園芸専門学校の状況

- ① 卒業生 37 名中、フラワー・園芸業界への就職を希望していた 35 名中 30 名(86%)が就職決定した。就職活動中の 5 名に対しては引き続き支援を続けている。
- ② 令和 6 年度の入学予定者は 42 名と令和 5 年度の入学者 26 名を上回ったが、退学者があったことから在学者数は 3 名減となった。
- ③ 本年度も資格の取得やコンテストへの出展を奨励した。

○ 資格取得の状況

・フラワー装飾技能士	2 級	13 名合格 (13 名受検)	100%
	3 級	14 名合格 (17 名受検)	82%
・園芸装飾技能士	3 級	26 名合格 (26 名受検)	100%
・NFDフラワーデザイナー	2 級	4 名合格 (4 名受検)	100%
	3 級	5 名合格 (5 名受検)	100%
・リテールマーケティング(販売士)	3 級	8 名合格 (13 名受検)	61%
・カラーコーディネーター スタンダードクラス		15 名合格 (17 名受検)	88%
・ビジネス能力検定	3 級	23 名合格 (25 名受検)	92%

○ 授業の一環として次のコンテストなどに出展した

- ・第 61 回技能五輪全国大会(愛知大会)のフラワー装飾部門に東京都代表として 3 名が出場した、全国から参加した 49 名の選手に伍して 2 名が敢闘賞を受賞した。
- ・例年実施している「ホテル聚楽」の館内装飾、「三井住友海上火災保険ビル」の緑地整備を本年度も継続して実施した

以上

令和5年度 資金収支計算書

令和5年4月1日から

令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部			
学生生徒納付金収入	240,310,000	239,823,745	△ 486,255
手数料収入	650,000	663,700	13,700
寄付金収入	1,750,000	0	△ 1,750,000
補助金収入	17,088,000	16,873,830	△ 214,170
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	14,040,000	12,957,990	△ 1,082,010
受取利息・配当金収入	20,000	15,603	△ 4,397
雑収入	163,000	418,904	255,904
借入金等収入	0	1,057,000,000	1,057,000,000
前受金収入	155,270,000	154,800,000	△ 470,000
その他の収入	45,780,000	114,689,259	68,909,259
資金収入調整勘定	△ 155,497,000	△ 153,965,880	1,531,120
前年度繰越現金預金	50,637,912	50,637,912	0
収入の部合計	370,211,912	1,493,915,063	1,123,703,151
支出の部			
人件費支出	131,670,000	132,061,558	391,558
教育研究経費支出	78,610,000	73,534,799	△ 5,075,201
管理経費支出	43,504,000	43,833,858	329,858
借入金等利息支出	3,120,000	3,619,496	499,496
借入金等返済支出	1,410,000	145,000	△ 1,265,000
施設関係支出	10,212,000	998,037,749	987,825,749
設備関係支出	2,900,000	2,135,337	△ 764,663
その他の支出	67,049,620	90,496,974	23,447,354
資金支出調整勘定	△ 19,023,640	△ 19,256,185	△ 232,545
翌年度繰越支払い資金	50,759,932	169,306,477	118,546,545
支出の部合計	370,211,912	1,493,915,063	1,123,703,151

令和5年度 事業活動収支計算書

令和5年4月1日から

令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	240,310,000	239,823,745	△ 486,255
手数料	650,000	663,700	13,700
寄付金	2,750,000	3,095,676	345,676
経常費等補助金	17,088,000	16,873,830	△ 214,170
付随事業収入	14,040,000	12,957,990	△ 1,082,010
雑収入	163,000	334,904	171,904
教育活動収入計	275,001,000	273,749,845	△ 1,251,155
事業活動支出の部			
人件費	132,390,000	132,842,847	452,847
教育研究経費	91,986,000	87,677,543	△ 4,308,457
管理経費	45,548,000	46,930,473	1,382,473
徴収不能額等	0	450,000	450,000
教育活動支出計	269,924,000	267,900,863	△ 2,023,137
教育活動収支差額	5,077,000	5,848,982	771,982
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
教育活動外収入計	20,000	15,603	△ 4,397
事業活動支出の部			
教育活動外支出計	3,120,000	3,619,496	499,496
教育活動外収支差額	△ 3,100,000	△ 3,603,893	△ 503,893
経常収支差額	1,977,000	2,245,089	268,089
特別収支			
事業活動収入の部			
特別収入計	0	0	0
事業活動支出の部			
特別支出計	0	0	0
特別収支差額	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額	1,977,000	2,245,089	268,089
基本金組入額合計	0	0	0
当年度収支差額	1,977,000	2,245,089	268,089
前年度繰越収支差額	△ 745,419,184	△ 745,419,184	0
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 743,442,184	△ 743,174,095	268,089

(参考)

事業活動収入計	275,021,000	273,765,448	△ 1,255,552
事業活動支出計	273,044,000	271,520,359	△ 1,523,641

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位：円)

資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	1,495,941,951	511,412,548	984,529,403
有形固定資産	1,485,831,467	501,978,664	983,852,803
その他の固定資産	10,110,484	9,433,884	676,600
流動資産	207,127,693	82,443,209	124,684,484
資産の部合計	1,703,069,644	593,855,757	1,109,213,887

負債の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,177,359,678	126,639,389	1,050,720,289
流動負債	298,533,284	242,284,775	56,248,509
負債の部合計	1,475,892,962	368,924,164	1,106,968,798

純資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	970,350,777	970,350,777	0
第1号基本金	970,350,777	970,350,777	0
繰越収支差額	△ 743,174,095	△ 745,419,184	2,245,089
翌年度繰越収支差額	△ 743,174,095	△ 745,419,184	2,245,089
純資産の部合計	227,176,682	224,931,593	2,245,089
負債及び純資産の部合計	1,703,069,644	593,855,757	1,109,213,887

財 産 目 録

(令和 6 年 3 月 31 日 現在)

1. 資 産 総 額	金	1,703,069,644 円
基 本 財 産	金	1,489,441,951 円
運 用 財 産	金	213,627,693 円
2. 負 債 総 額	金	1,475,892,962 円
固 定 負 債	金	1,177,359,678 円
流 動 負 債	金	298,533,284 円
3. 正 味 財 産	金	227,176,682 円

監査報告書

令和6年5月8日

学校法人伊東学園
理事長 伊東政信 殿

学校法人伊東学園

監事 丹羽理恵

監事 石原嘉久

私たちは、学校法人伊東学園の令和5年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)における会計制度の整備及び運用の状況並びに資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表について監査を行った。

(監査事項)

1. 会計制度の整備及び運用の状況について
 - 監査の結果、私たちは会計制度の整備及び運用の状況は妥当であると認める。
2. 資金収支計算書について
 - ① 資金収支計算書は、学校法人会計基準の定めるところに従って行われている。
 - ② 資金収支計算書の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
3. 事業活動収支計算書について
 - ① 事業活動収支計算書は、学校法人会計基準の定めるところに従って行われている。
 - ② 事業活動収支計算書の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
4. 貸借対照表について
 - ① すべての資産及び負債は、学校法人会計基準の定めるところに従って正しく計上されている。
 - ② 基本金及び消費収支差額の計上については、学校法人会計基準の定めるところに従って計上されている。
 - ③ 貸借対照表の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
5. 学園の事業遂行状況について
 - ① 学園の事業遂行に関しては、園芸業界への有為な人材育成輩出が順調に推移するなど適正に遂行されている。
 - ② 学園の業務・財産の状況、理事の業務執行に関して重大な法令および寄附行為に違反する事実は認められない。

以上

役員名簿

役職	氏名	学内 学外	専任区分	任期
理事長 校長	伊東 政信	学内	6-1-1	令和4年12月26日 ～ 令和6年12月16日
理事	伊東 哲也	学外	6-1-2	令和4年12月26日 ～ 令和6年12月16日
理事	村山 忠	学外	6-1-2	令和4年12月26日 ～ 令和6年12月16日
理事	江藤 薫	学外	6-1-3	令和4年12月26日 ～ 令和6年12月16日
理事	高橋 康夫	学外	6-1-3	令和4年12月26日 ～ 令和6年12月16日

専任区分（寄付行為による規定）

- 6-1-1 テクノ・ホルティ園芸専門学校、東京テクノ・ホルティ園芸専門学校の校長の内、理事会で選任された者
- 6-1-2 評議員の内、評議員会で選任された者
- 6-1-3 学識経験者並びに教育・文化事業を行う者の内から理事会で選任された者